

授業実践記録シート

| | | | |
|---------------|--|--|------------|
| 平成30年5月11日 | | 授業者 佐藤 奈央子 | |
| 中学2年 | | 教科 国語 | 単元名 方言と共通語 |
| 話し合い活動の意図と手立て | (意図) ・複数の資料を活用(比較検討)した話し合いを行う。 ・一人の気づきを班全体で共有させたり、気付いたことから深めたりする。 (手立て) ・班の中で4枚の方言地図から方言の切れ目を探す。(個別) ・4枚の方言地図を見比べて分布の特徴を探す。(班別) ・このような方言分布の特徴になった理由を考える。(班別) ・特徴と理由を班ごとに発表。(全体) | | |
| | 成果 | ・方言分布の特徴を見つける作業は、視覚的な比較のできることでどの班でもスムーズに見つけられていた。 ・班の中で、社会の地図帳を出して地理的条件とつなぎ合わせたり、歴史的な背景から理由を考えたりする班があり、教師が用意した数枚の方言地図以外の資料を活用することや、他教科と関連させた話し合いができていた。 | |
| | 課題 | ・学力の低い生徒は、方言の切れ目を探す活動でつまずいており、準備する方言地図の難易度の検討が必要。(課題の難易度) ・方言分布の理由を探す活動は、学力の高い生徒のいる班としない班とで進度に差があった。 | |

(写真・資料など)

